

平成29年度 第39回「少年の主張京都府大会」募集要項

1 趣 旨

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身に付けることが大切です。

少年の主張京都府大会は、子どもたちにとって、これらの契機となることを願い実施するものです。

2 主 催

（公社）京都府青少年育成協会 京都府PTA協議会 京都市PTA連絡協議会
独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 後 援

京都府 京都市 京都府教育委員会 京都市教育委員会 京都府市町村教育委員会連合会
京都府公立中学校長会 京都府私立中学高等学校連合会 京都新聞 朝日新聞京都総局
毎日新聞社京都支局 読売新聞京都総局 産経新聞社京都総局 日本経済新聞社京都支社
NHK京都放送局 KBS京都 エフエム京都（順不同）

4 発表内容

- （1）社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
- （2）家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど。
- （3）テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など

このような内容で、心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、中学生らしい自由にユニークに、飾り気のない言葉でまとめてください。

5 応募対象

京都府内の中学校及び特別支援学校中学部に在籍している生徒とします。

国籍は問いませんが、日本語で発表できることが必要です。
なお、作品は一人1作品で未発表、自作のものに限ります。

6 応募方法

- ・400字詰め原稿用紙5枚以内（厳守）にまとめてください。
- ・テーマ、氏名、学校名、学年を明記して送付してください。
なお、応募者は学校へ提出し、学校で取りまとめて（公社）京都府青少年育成協会事務局へ応募してください。

7 応募締切

平成29年8月9日（水）（必着）

8 審査

- （1）応募された作文の中から、審査委員会により入選者（大会発表者等）を選定します。
- （2）「少年の主張京都府大会」における主張発表により最終審査を行い、各賞を決定します。

9 その他

- （1）京都府大会当日のプログラムには、本人の氏名、学校名、学年、テーマを掲載いたします。
- （2）京都府大会実施後に作成する報告書（作品集）について、当日の実施風景をはじめ、大会で発表された作文並びに本人の氏名及び学校名、学年、テーマを掲載し、関係機関に配布します。
- （3）また、京都府大会の審査結果については、受賞者の氏名、学校名、学年、テーマ、作文を（公社）京都府青少年育成協会のホームページや新聞等により公開します。

10 送付・問い合わせ先

（公社）京都府青少年育成協会
〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 京都府庁西別館3F
TEL: 075-417-0602 FAX: 075-417-0603 e-mail: kpyda@cello.ocn.ne.jp